



平成28年5月27日

## 現職教員の新たな免許状取得を促進するための 教員免許状更新講習を開講

岡山大学では、現職教員の新たな免許状取得を促進するため、毎年開講している免許状更新講習において、免許状取得のための免許法認定講習とも相互認定することができる講習を開講します（小学校教諭二種免許状、特別支援学校教諭二種免許状）。複数免許状の取得により、教員の資質向上はもとより、児童生徒の発育発達を踏まえた指導や、隣接校種での指導が可能となり、また、現代的な教育課題に対応するなど、学校教育の充実が期待できます。

### ■概要

「小一プロブレム」や「中一ギャップ」に代表されるように、校種の移行に伴う教育課程や指導体制の違い等による、ある種の適応困難が問題となっています。また、人口の都市への集中により、過疎地域における小・中学校の統廃合が全国的に進められています。そのような状況の中で、学校教育の充実方策の一環として、小学校と中学校などの複数の学校種を通貫した教育や、小学校高学年における専科指導が推進されており、中央教育審議会答申においても、小中一貫教育の制度化について示されています。これらは現在の課題への対応としてのみならず、より積極的な学びを促進する方策としても注目されています。

そこで、岡山大学では、現職教員の新たな免許状取得を促進するため、毎年開講している免許状更新講習において、免許状取得のための免許法認定講習とも相互認定することができる講習を平成28年度より開講します。特に、①中学校教諭が小学校教諭二種免許状を取得するための講習、②小・中・高等学校教諭が特別支援学校教諭二種免許状を取得するための講習を開講予定です。これにより、教員の資質向上はもとより、児童生徒の発育発達を踏まえた指導や、隣接校種での指導が可能となり、また、近年、増加している特別支援を必要とする児童生徒への指導の充実につながるなど、教育上の効果が期待できると考えています。

（文部科学省委託『現職教員の新たな免許状取得を促進する講習等開発事業』）

<お問い合わせ>

岡山大学大学院教育学研究科

副研究科長 三村 由香里

（FAX番号）086-251-7697